

NAVERプレスリリース

NAVER JAPANの公式報道発表資料です。
本資料は公式ブログ(<http://naverland.naver.jp>)でも確認できます。



NAVER × 大学生インターンシップ期間限定コラボ企画

「NAVER まとめ」を利用して大学生 100 人のリアルな意見を 集約・共有・実証するプロジェクト「ねばらぼ！」スタート

インターネット検索サービス「NAVER(ネイバー)」(<http://www.naver.jp>)を運営するネイバージャパン株式会社(本社：東京都品川区、代表取締役：森川亮、以下ネイバージャパン)では、大学生インターンプロジェクトの一環として、同社が運営するユーザー参加型検索「NAVER まとめ」を利用して、大学生 100 人のリアルな意見を集約・共有・実証するプロジェクト「ねばらぼ！」を本日より正式スタートいたしましたので、お知らせいたします。

米調査会社 Hitwise による調査によれば、2010年3月に Facebook が Google を抜いて米国で最もアクセス数の多い Web サイトとなるなど、近年、Twitter や Facebook を代表としたソーシャルメディアの利用が急増しています。これに伴い、人々の情報収集・探索方法は、従来のロボット型検索エンジンから、オンライン上でのソーシャルグラフ(人間関係)による、「人」を介した情報収集(ソーシャル・サーチ)へと重心がシフトし始めています。

NAVER では、2009年7月のサービス開始当初より、人の集合知を活かしたソーシャル・サーチの可能性に着目し、ロボット型検索の提供に加え、ユーザー参加型検索「NAVER まとめ」を提供。サービス開始1年で月間ユニークユーザー数約 580 万人(※2010年6月時点/自社調べ)を越えるなど、急成長を遂げています。

今回、NAVER では、「人」と「人」が繋がることの意味・意義・価値を次代に伝えていくことを目的に、大学生を対象としたインターンシッププロジェクト「ねばらぼ！」を発足。

ソーシャルメディア経由で募集したデジタルネイティブ世代の大学生 4 名が、「大学生 100 人が一日で、誰かのためにできること」というテーマで Twitter や街頭などで学生 100 人から意見を募集、「NAVER まとめ」で集約・共有し、更にそれをリアルイベントという形で学生間の交流の機会に繋げていくまでを、約 2 週間の期間限定プロジェクト形式で行っていきます。

ねばらぼ！プロジェクトブログ

ねばらぼ！プロジェクト概要

■プロジェクト名：ねばらぼ！

■期間：2010年8月27日（金）～9月9日（木）

■概要：

1. 上記期間中に、インターンシップメンバー4名が主体となり、与えられたテーマに対する回答を、Twitter および街頭や大学でのインタビューを通じて学生から募集

[プロジェクトテーマ]「大学生 100 人が一日で、誰かのためにできること」

(ハッシュタグ： #nlabo)

2. インターンシップメンバーがユーザー参加型検索「NAVER まとめ」を利用して、学生から寄せられた様々な回答を集約・共有
3. 寄せられた回答を元に、Ustream や Twitter 上で他の学生間で協議、実際に大学生 100 人が 1 日で実施できるイベント内容を決定
4. 9月9日に開催する「ねばらぼ！×学生交流イベント」にて実施（※都内での開催を予定）

■ねばらぼ！活動ブログ：http://blog.livedoor.jp/naver_lab/

■ねばらぼ！Twitter アカウント：http://twitter.com/naver_lab/

■ネイバージャパン株式会社について

ネイバージャパン株式会社は、検索シェア世界第5位の検索サービス「NAVER.com」を運営する NHN Corporation が日本での検索事業を推進するために2007年11月に設立した日本現地法人です。「探しあう検索」をコンセプトに2009年7月1日よりインターネット検索サービス「NAVER」オープンβサービスを開始。ユーザー参加型検索「NAVER まとめ」、マルチメディア型マイクロブログサービス「pick」など多彩なサービスを展開しています。

【本件に関する報道関係お問い合わせ先】

ネイバージャパン株式会社

担当：矢嶋(やじま)、金子(かねこ)

Tel: 070-6967-1302 /1303

E-mail: press@naver.jp